



ようやく春を五感で感じるようになりました。耳を澄ませば鳥のさえずりが聞こえます。草花も負けじと春の彩りを出してきました。「三寒四温」「春に三日の晴れなし」というほど不安定な天気が続いていますが、アカガエルの卵はそろそろオタマジャクシに、冬を耐えた子メダカも見られるようになりました。



タチツボスミレ



アオイスミレ



ニオイタチツボスミレ



アカネスミレ



カントウタンポポ



ヘビイチゴ



ケキツネノボタン



ノゲシ



ホトケノザ



ヒメオドリコソウ



カラスノエンドウ



マルバスマシレ



タネツケバナ



ナズナ



シュンラン



成虫越冬したキタテハ



ベニシジミ

＜季節メモ＞

野草が一斉に咲きだす春。あなたの春は何色ですか？タンポポの黄色、スミレの紫、ホトケノザの赤紫、それとも白、野草の芽出しの黄緑・・・。

野生の花で一番多いのは白、次は黄色、続いて青から紫だそうです。

よく目にする黄色はハチやアブなどの昆虫が誘われやすい色、受粉を虫にお願いしている花は黄色を一段と輝かせています。確かに春は黄色い花が多いです。花色は虫の戦略、よい香りも虫の戦略、私たちはそれを楽しませてもらっているんですね。写真・編集：晝間